

ゆめじゅく 2024(令和6)年 2 February

〒792-0821 新居浜市瀬戸町 7-30
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp

2月の予定

★ゆめじゅく編集委員会 6日(火) 13時30分~	★人権のつどい日(市民文化センター中ホール) 11日(日) 14時00分~15時30分	月 日
★移動図書館青い鳥号 7日(水) 21日(水) 14時~14時40分	★回転木馬(瀬戸児童館) 14日(水) 10時~	曜 日
★ゆめ喫茶(100円モーニング) 9日(金) 10時~	★人権・同和教育関係行事 21日(水) 四国ブロック職員研修会(宇多津町)	直



バレンタイン企画! アイシングクッキー教室開催のお知らせ

2月はバレンタイン企画ということでアイシングクッキー教室を開催します!!
この機会にクッキー作りに参加してみませんか?

日時: 令和6年2月3日(土) 13時~15時30分
場所: 瀬戸会館A室 定員: 20人程度
持参物: 手拭きタオル(ウエットティッシュ) エプロン
参加費用: 2,500円 ※低学年のお子様の場合は保護者様同伴
持ち帰り容器はこちらで準備致します。(申込多数の場合は抽選)
申込期限: 令和6年2月1日(木) 瀬戸会館までお申し込みください。

イメージ図



マクラメ教室のご案内

「マクラメ」とは、紐などで結んだり編むことで模様を生み出していく技法です。
マクラメ アルテさんによる「マクラメ教室」を開催します。
参加希望の方は瀬戸会館までお申し込みください。

日時: 2月24日(土) 13時30分~15時30分 申込期限: 令和6年2月19日(月)
場所: 瀬戸会館 C室 定員: 8名程度 材料費: 800円~1,800円(種類に応じて)

イメージ図

地域の話題

粗大ごみ回収環境サポート事業~令和5年12月17日9時~

近年高齢化社会や核家族化の進展等に伴い高齢者のみの世帯が増加するとともに、高齢者のみならず家庭からのごみ出しに課題を抱える事例も増加しております。

そのようなことから今年で4回目になります愛媛県人対協新居浜支部と瀬戸・寿連合自治会共催による環境サポートの一環として、粗大ごみ回収事業を行いました。毎度のことですが申込みのあった高齢者や車等の手配がつかない方々には大変喜ばれ、感謝の言葉をいただいております。



人権のつどい日

1月の人権つどい日は、西条市立東予東中学校教諭の岸田英之先生に「一人一人の人権が尊重される社会を目指して~性的マイノリティの人権~」の演題で講演して頂きました。



現在の社会に一定数存在する「性的マイノリティ」の人たちが、自分を隠すことなくありのままに生きていくために、我々はどのような思いで行動していけばよいかを参加者全員で考えました。

参加者からは、次のような感想が寄せられていました。

- ・ 身近に「かわいいものが好きな男子」がおり、持ち物のキャラクターは「すみっこぐらし」、シューズは赤、放課後は、ワンピースにレギンスなど、女の子になりたいという意識がある。保護者に理解があり、周囲も特に悪口になるようなことを言うことは今のところないようだ。学校としても、標準服に長ズボンを採用し、選択できるようにしてはどうか、という案が出ている。一人ひとりに寄り添った、対応をされているという例を伺うことができ、大変参考になった。
- ・ “違いがあるからこそ、社会が豊かになる”この言葉通りだと思います。友人に性的マイノリティの人がいて、幼いときに苦しんでいたと聞き、何も力になれなかった自分が悲しくなりました。もっと、性的マイノリティの方について知り、考え続けるようにしたいと思います。そして、一人で抱え込まずにすむような社会の実現に向けた一助になりたいと思いました。
- ・ 今朝のNHKニュースで「素自(そじ)」(素のままの自分で生られる社会をめざして)を見ました。とても心に残る言葉でした。私のクラスにバイセクシャルだと学年集会でカミングアウトした生徒がいます。その生徒も含めて、ありのままの自分で生きていけるようにするために、私もできることから始めてみよう先生のお話を聞いて思いました。



能登半島地震に想う

1月1日、石川県で震度7を記録する能登半島地震が発生しました。石川県を中心として建物の倒壊や火災、土砂崩れが相次ぎ、多数の死者や行方不明者が出ています。気象庁は、石川県能登に一時、東日本大震災以来となる、大津波警報を発表し、漁港や住宅に被害が出ています。被害の全容はまだ不明ですが、甚大な被害が明らかになっており、安否不明者の捜索も続き、余震と寒さはいかばかりのことか。本当に心痛む想いです。

レベッカ・ソルニット著『災害ユートピア～なぜそのとき特別な共同体が立ち上がるのか～』（高月園子訳、亜紀書房、2010年）では、「地震、爆撃、大嵐などの直後には緊迫した状況の中で誰もが利他的になるということ、すなわち自身や身内のみならず、隣人や身も知らぬ人々に対してさえ、まず思いやりを示す」と書かれており、アメリカの9.11同時多発テロの事例が取り上げられています。そして、**災害時には人々は、パニックに陥るのではなく、お互い助け合**

おうとする行動が生じ、ユートピア（理想郷）が生まれるもので、それが「人間の本质」である、と述べられています。

しかしながら、日本の歴史の中で関東大震災の直後に、自警団が在日の朝鮮半島出身の人々に対して、暴力を振ったという記録があります。そのことについて、大正デモクラシーの立役者である吉野作造は、日本の教育が、「命令」に「服従」することを強要し、他者のことを思いやりながら自分の良心に従って行動することを養ってこなかったことが背景にあると指摘しています。

災害発生時には本来、「ユートピア」状態が現れるはずのものが、“人の痛み”を“わが痛み”として感じる事ができるよう感性を磨くことや“思いやりの心”をもつことの大切さを教育していないと、他者への思いやりが欠け、悲惨な状況になってしまうということでしょう。そうならないために、私たちは日頃から人権教育に取り組んできています。今こそ、私たちが取り組んできた人権教育の成果が問われるときではないでしょうか。

私たちの住む地域には、大地震などの災害が発生した時に、自力で避難することが難しい方々（高齢者や障がいがある人たちなどの災害時要援護者）が暮らしています。また、災害で怪我を負い、支援が必要になる可能性は誰にでもあります。災害による被害を減らすには、日頃からの備え（自助）と地域での助け合い（共助）が欠かせません。日頃からの地域の関係づくりが、いざというときの「ユートピア」状態につながると思います。

そして、何よりも大切なことは、「普段のつき合い」ではないでしょうか。やはり、日頃からの「あいさつ」や「声かけ」などのコミュニケーションを大事に、近所づき合いができていれば、自然にお互い助け合おうとする行動が生じ、「ユートピア」状態を創り出せるはずです。私たち泉川校区が、いざというときに「ユートピア」状態を創り出すことができるために、「**災害時の助け合いは普段のつき合いがあってこそ**」を地域住民全員の合い言葉に、暮らしていきたいものです。

最後に、一刻でも速く支援の手が被災地に届くことを願っています。



瀬戸会館使用状況



※1月18日現在の予定を記載しております。

月	火	水	木	金	土	日
			1 3B体操 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	2 健康体操 ピンポン フラダンス	3 アイシングクッキー スクエアダンス 游書道	4
5 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	6 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 フラダンス レインボーB TDS 書神会	7 水美会 オカリナ 楠木クラブ 空手	8 どんぐり 紙バンド レインボーA よさこい	9 健康体操 ピンポン フラダンス	10 てんこく ポーセラーツ	11 建国記念の日
12 振替休日	13 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス TDS 書神会	14 水美会 ポーセラーツ オカリナクラブ 楠木クラブ 空手 	15 3B体操 どんぐり レインボーA エストレージャ よさこい	16 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	17 料理教室 スクエアダンス 游書道	18
19 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	20 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 レインボーB フラダンス TDS 書神会	21 水美会 オカリナ 楠木クラブ 空手	22 3B体操 どんぐり オカリナ小組 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	23 天皇誕生日 	24 てんこく ポーセラーツ スクエアダンス マクラメ	25
26 楠木クラブ ピアノクラブ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	27 えんとつ山 若葉会 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス TDS 書神会	28 水美会 楠木クラブ オカリナクラブ 空手	29 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい		瀬戸会館 HP 	赤色:午前 青色:午後 黒色:夜間

お知らせ

- ①今月のゆめ喫茶（100円モーニング）は、2月9日（金）に開催します。
- ②瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。お気軽にご相談ください。